

「センコーグループ健康経営宣言」を制定 ～グループ全従業員の健康維持と増進に向けて～

センコーグループホールディングス株式会社(本社:東京都江東区、社長:福田 泰久)は、グループ全従業員の健康維持と増進を図るため、9月19日に「センコーグループ健康経営宣言」を制定しました。

当社グループは、国内外に拠点を広げ、事業領域も物流・商事以外に拡大するなか、今後も成長・飛躍し続けるためには、従業員の力が何より必要です。そのため、今まで以上に従業員の心と体の健康増進に取り組むべく、健康経営を推進していくものです。

1. 健康経営宣言

「センコーグループ 健康経営宣言」

センコーグループは、従業員の健康について次の通り宣言します。

- ◎ 「人を育て、人々の生活を支援する企業グループ」であり続けること。
- ◎ グループ従業員一人ひとりが健康で生き活きと働くことができること。
- ◎ そして、人生いつまでも元気で幸せな生活を送ることが、何よりも重要であること。

この考えのもと、センコーグループは従業員の健康増進に取り組み、「未来潮流を創る企業グループ」として、真に豊かなグローバル社会の実現に貢献します。

センコーグループホールディングス株式会社
代表取締役社長 福田 泰久

2. 取り組み施策

(1) 健康管理体制の充実

現在進めている全国への看護職の配置を広げ、従業員一人ひとりに専門的な指導を行うなど、従業員の健康情報を管理し、健康寿命を延ばします。

(2) メンタルヘルス対策の充実

現在取り組み中のストレスチェックをさらに充実させ、メンタルヘルス不調の予防管理体制を強化します。

(3) 健康増進活動の推進

2007年から開始した「健やか活動」(活動量がわかる当社独自の健康単位を用いた健康づくり)のさらなる展開で、グループ内健康増進活動を活発化します。

(4) 職場環境の整備

労働時間の短縮、休暇取得日数増によるワークライフバランスの推進や禁煙運動の展開に取り組めます。

3. 推進体制

当社健康推進部が中心となり、社内人事部門・健康保険組合や社外の産業医等と連携し、健康経営宣言達成に向けた健康ロードマップを作成、推進していきます。

以上